

ふるさと 見聞録

文・写真/
帯広の森・はぐくむ 宮崎 直美



夕日に照らされるススキ

ススキ

秋を代表する植物の一つにススキがあります。ススキは高さ2メートルにもなるイネ科植物で、日当たりの良い草原などに生育しています。ススキが草原にそよそよとたなびく姿は、昔からの秋の風物詩です。

150年以上前の帯広の自然の中にも、原始的な森林だけでなく、ススキなどのイネ科植物が生育する草原が存在していたと考えられています。松浦武四郎が残した「東蝦夷日誌」の記録を基に、昔の帯広周辺の自然を推測した研究によると、開拓以前の江戸時代末期には、現在の八千代付近から帯広の市街地方面を見渡した数十キロの範囲に、多くのススキ原があったとみられています。

日本各地でも昔から身近な植物として親しまれてきたススキは、「秋の七草」の一つとしてふさふさとした穂を動物の尾にたとえ尾花とも呼ばれました。よく似た植物にオギがありますが、ススキには穂に芒のぎという毛のような組織があることで見分けることができます。

これから深まりゆく秋のひとときを、古くから身近な存在であるススキとともに楽しんでみてはいかがでしょうか。

みんな 市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
11月号掲載の受付締め切りは9月16日(水)です。



問い合わせ 広報広聴課
(市庁舎3階、☎65・4109)

国立宮古海上技術短期大学校 からのお知らせ

航海士、機関士を養成する短期大学校の入試日程は下記の通りです。詳細は問い合わせください。



指定校推薦入試9月19日(土)、自己推薦入試10月24日(土)、一般入試令和3年1月23日(土)ほか

場 申請 国立宮古海上技術短期大学校(岩手県宮古市磯鶏2丁目5-10、☎0193・62・5316)へ。

年末調整手続きの電子化について

令和2年10月以後、年末調整手続きの電子化による業務の簡便化ができるようになります。詳細は、国税庁ホームページ「年末調整手続きの電子化に向けた取組について」をご覧ください。



問 帯広税務署(西5南8、☎24・2161)

知っていますか?建退共制度

建退共制度は、労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払う、業界全体の退職金制度です。詳細は問い合わせください。

問 建設業退職金共済事業北海道支部(☎011・261・6186)

協会けんぽ北海道支部 からのお知らせ

問 全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部(☎011・726・0352)

◆ジェネリック医薬品にかえてみませんか?

薬代の負担軽減や健康保険財政の改善につながり、今後の医療費や保険料率の伸びを抑えられることから、ジェネリック医薬品の利用を推進しています。

◆禁煙・分煙の取り組み

北海道は47都道府県で最も喫煙率が高い地域です。禁煙啓発活動を通じて、皆さんの健康を守る、さまざまな取り組みを行っています。詳細は、協会けんぽのホームページをご覧ください。



公益財団法人アイヌ民族 文化財団助成事業のお知らせ

問 帯広アイヌ協会(☎34・6552)

◆第47回チョマトー慰霊祭

イチャルパ(供養儀式)の実施、伝統古式舞踊の奉納を行います。

日 9月6日(日)、11時~

場 チョマトー公園(西16北1)

◆第4回マレック漁体験会

主に子どもを対象に、アイヌ文化のマレック漁(サケの捕獲)の体験を行います。

日 9月27日(日)、10時~

場 伏古別川 水辺の楽校(西13北6)

ひとり親家庭の無料法律 相談会

離婚、親権、消費者金融など弁護士による無料法律相談会を開催します。

対 十勝管内在住のひとり親家庭の親

日 9月18日(金)、13時~15時の間で1人30分間

場 グリーンプラザ(公園東町3)

定 先着4人

申問 9月11日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

にがわみか 蜷川実花展

一虚構と現実の間に一

色彩に富んだ鮮烈な作品で知られ、数々の活動を展開する写真家・蜷川実花の作品世界に迫ります。

日 9月19日(土)~12月6日(日)、9時30分~17時(最終入場16時30分まで)

¥ 大人1300円、大学生500円、高校生以下無料

場 問 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)



earthly flowers, heavenly colors (2017)
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

安心安全

メモ

問い合わせ 危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)

夕暮れや夜間の交通事故防止!

夕暮れや夜間は、歩行者が犠牲となる交通死亡事故が一日の中でも多発する時間帯です。この時間帯に外出する時は、車の運転者も歩行者も次のポイントを心掛けましょう。

◎車の運転者へ

- ・早めにライトを点灯しましょう
(車の存在を、早めに他の車の運転者や歩行者に知らせましょう)
- ・ハイビームを上手に活用しましょう
(視界を確保し、歩行者などを遠くから見つけやすくなります)
※対向車と行き違ふときなどはロービームにしましょう

◎歩行者へ

- ・明るい服装で出掛けましょう
(夜間に出掛けるときは、車の運転者が気付きやすくなるよう、白や黄色など明るい色の服装にしましょう)
- ・夜光反射材を活用しましょう
(車の運転者が気付きやすくなるよう、夜光反射材を身に付けましょう)

